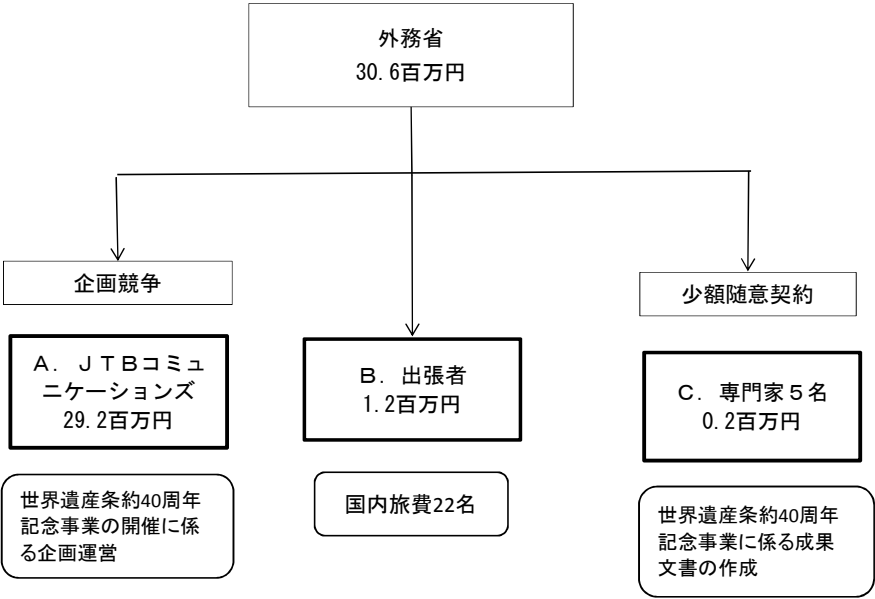


平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	世界遺産条約40周年記念会合開催費			担当部局庁	外務報道官・広報文化組織			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度単年度事業			担当課室	国際文化協力室			室長 長嶋伸治	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅲ-1-5 文化の分野における国際協力の実施				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項			関係する計画、通知等	世界遺産条約				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成24年度に世界遺産条約が採択40周年を迎える機会に、世界遺産条約に基づく過去40年の国際的取り組みを総括し、条約の将来を展望するための記念会合を我が国において開催する。本記念会合を我が国において開催することにより、海外の文化遺産の保存に対する我が国の積極的な貢献をアピールするとともに、我が国の文化遺産・自然遺産の世界遺産登録推進に資するものとする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成24年11月、世界遺産条約採択40周年の機会を捉え、世界遺産条約締約国関係者、各国世界遺産専門家、ユネスコ事務局関係者等の参加の下、本会合、ユースプログラム等を開催し、本条約に基づく遺産保護の進展をレビューし、条約の将来のあり方について有益となるような議論を行った。本会議開催経費は、外務省に加え、ユネスコ事務局、文化庁、環境省及び林野庁が負担を行った。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	-	-	38	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	-	-	38	-	-		
	執行額		-	-	31				
	執行率(%)		-	-	79.7				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	国内外の世界遺産関係者及び日本国民に対して世界遺産に関する我が国の積極的な取り組みを周知する。 (会議参加者数)			成果実績	人	-	-	592(参加者) 661(合計:事務方含む)	-
				達成度	%	-	-	110	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	国内外の世界遺産関係者及び日本国民に対して世界遺産に関する我が国の積極的な取り組みを周知する。 (会議開催数)			活動実績 (当初見込み)		-	-	1	—
						-	(-)	(1)	(-)
単位当たりコスト	31百万円/1回			算出根拠	JTBコミュニケーションズ(諸謝金)29.2百万円,出張者(国内旅費)1.2百万円,専門家(諸謝金)0.2百万円				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
計									

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	本会合を我が国で開催することは、国内の世界遺産の広報及び東日本大震災からの復興をアピールする機会であり、また、世界遺産に関わる積極的な姿勢を委員国にアピールすることにより、我が国の推薦案件の世界遺産一覧表への記載についても推進出来る可能性があることから、国民のニーズが高い事業であると言える。なお、世界遺産に関連する複数の地方自治体からの協力のもと、国が取り纏めて実施した。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	大規模国際会議の運営に求められるノウハウ、実績等を審査する必要性から企画競争入札を実施し、会議運営会社1社を選定した。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	本会合は、世界遺産条約採択40周年に関連した様々な行事が世界各国で開催される中で、それらを総括する最終会合として開催されたものである。同会合を我が国が主催することにより、我が国の世界遺産に関わる積極的な姿勢を効果的に示せる機会となった。なお、本会合は、世界遺産条約の所管官庁である、外務省、文化庁、環境省、林野庁が共催し、適切な役割分担を行っている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	我が国の文化遺産及び自然遺産の魅力を世界に発信し、我が国の文化遺産・自然遺産の世界遺産登録を推進するとともに、世界遺産条約に対する我が国の国際的貢献及び震災後の復興を世界にアピールすることは極めて有意義。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年	新24-6	平成24年	新24-7

個別事業名：

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名：

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A. 株式会社.JTBコミュニケーションズ			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	賃借料	会場借料, 会場設営, 車両借上等	5.9			
	人件費	通訳, 翻訳, 警備等	8.5			
	旅費	国際航空運賃, 宿泊費, 国内移動費等	6.5			
	接遇費	レセプション費用等	1.8			
	一般管理費	管理費	2.3			
	その他	広報関連資料等, 事務局連絡費等, 報告書 作成費等	2.9			
	消費税		1.2			
	計		29.2	計		0
	B.出張者22名			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	旅費	国内出張旅費	1.2			
	計		1.2	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0.0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JTBコミュニケーションズ	世界遺産条約40周年記念事業の開催に係る企画運営	29.2	6	－
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	会合出席等	0.1	－	－
2	出張者B	会合出席等	0.1	－	－
3	出張者C	会合出席等	0.1	－	－
4	出張者D	会合出席等	0.1	－	－
5	出張者E	会合出席等	0.1	－	－
6	出張者F	会合出席等	0.1	－	－
7	出張者G	会合出席等	0.1	－	－
8	出張者H	会合出席等	0.1	－	－
9	出張者I	会合出席等	0.1	－	－
10	出張者J	会合出席等	0.1	－	－

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	専門家A	会合成果文書作成等	0.05	少額随意	－
2	専門家B	会合成果文書作成等	0.04	少額随意	－
3	専門家C	会合成果文書作成等	0.04	少額随意	－
4	専門家D	会合成果文書作成等	0.02	少額随意	－
5	専門家E	会合成果文書作成等	0.01	少額随意	－
6					
7					
8					
9					
10					

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	海外における文化事業等			担当部局庁	外務報道官・広報文化組織			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照			担当課室	文化交流・海外広報課			島田文裕	
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅲ－１－４ 国際文化交流の促進 Ⅲ－１－５ 文化の分野における国際協力の実施				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照			関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	文化交流事業を展開・促進・支援することにより、伝統文化からアニメ等のポップカルチャーまで我が国が有する日本文化を紹介すると共にその背景にある価値観(和を尊ぶ心、自然観、感性、美意識)等を伝達する。また、文化、スポーツ、教育の振興のための国際協力を通じ、各国の国民が経済社会開発を進める上で必要な活力を与え自尊心を与えること。これらにより各国国民の対日理解を促進し、親日感の醸成を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	各国国民の対日理解を促進し、また親日感の醸成を図るため、(1)外交活動の一環として在外公館が主催(又は共催)し、文化事業の実施による日本の魅力発信。(2)周年等外交上節目の機会の大型文化事業(周年事業)の実施。また、文化、スポーツ、教育振興のための国際協力を行うことによって、各国の持続的発展へ寄与するために調査・フォローアップ等を通じて文化無償資金協力案件の効果・効率のかつ適正な実施を図る。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	489	462	421	402			
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
	計		489	462	421	402			
	執行額		333	382	362				
執行率(%)		68.1	82.7	86.2					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	(1) 在外公館文化事業費 在外公館が管轄地域における対日理解の促進及び親日層の形成を目的として企画・立案し、各国の特性を踏まえて実施している。 (2) 大型文化事業費 毎年周年事業の機会を捉え、当該国における対日関心を高め、我が国外交にとって好ましい環境を長期的に醸成する事を目的とし、更なる対日好感度の増進を実施。 (3) 文化無償事務費 調査・フォローアップ等実施による文化無償案件の効果・効率かつ適正な実施への活用・反映。 (4) 国際文化事業実施費 在外公館への文化啓発用品の購入・配備を実施しており、これを活用して日本文化の紹介等を行う。文化啓発用品の利用状況等は年1回報告を義務付けており、各公館で有効活用されている。			成果実績	件	(1)A評価2,419件 B評価988件 (2)事業者の好感を得ている(5件) (3)調査結果・フォローアップ等の活用 (4)文化啓発用品 127公館へ購送	(1)A評価1,813件 B評価494件 (2)事業者の好感を得ている(4件) (3)調査結果・フォローアップ等の活用 (4)文化啓発用品 90公館へ購送	(1)A評価 1764件 B評価 555件 (2)事業者の好感を得ている (3)調査結果・フォローアップ等の活用	(1)A評価・B評価併せ95%以上
				達成度	%	(1)A評価(68%) B評価(28%) (2)100 (3)100 (4)100	(1)A評価(73%) B評価(20%) (2)100 (3)100 (4)100	(1)A評価(73%) B評価(23%) (2)100 (3)100 (4)100	

活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
				活動実績 (当初見込み)		(1)在外公館実施文化事業(2,151件) (2)日トルコ友好120周年(1¥¥件)、日墨交流400周年(1回)、日クウェート国交樹立50周年(2件)、和太鼓「壺太郎」公演(カタル1回) (3)事前調査(33件)、フォローアップ(7件) (4)文化啓発用品のニーズ調査を年1回、全在外公館に対して実施し、優先度の高い公館、品目等に絞って一括調達・購送を実施	(1)在外公館文化事業(2、492件) (2)日バルト三国外交関係開設20周年(1件)、日中映像交流事業(1件)、日クウェート国交樹立50周年(3件)、日独交流150周年(4件) (3)事前調査(26件)フォローアップ(6件)評価等調査(8件) (4)文化啓発用品のニーズ調査を年1回、全在外公館に対して実施し、優先度の高い公館、品目等に絞って一括調達・購送を実施	(1)在外公館実施文化事業(2425件) (2)日イスラエル外交関係樹立60周年(2件)、日東ティモール外交樹立10周年記念平和年(2件)、桜寄贈100周年(6件)、日本アルジェリア外交樹立50周年(1件)、日中国交正常化40周年(4件) (3)事前調査24件、評価等9件、フォローアップ4件 (4)文化啓発用品のニーズ調査を年1回、全在外公館に対して実施し、優先度の高い公館、品目等に絞って一括調達・購送を実施	— () () ()
単位当たりコスト		(1)在外公館文化事業1件当たり 0.1百万円 (2)大型文化事業1件当たり約4. 2百万円 (3)事前調査0. 4百万円/件、フォローアップ2百万円/件、評価等調査2百万円/件) (4)本経費については 多様な文化啓発品の購入や送付費用が含まれるため全体の単位当たりコストを算出することが適当でない。		算出根拠	(1)在外公館文化事業費 151百万円(諸謝金 67百万円+啓発宣伝費 84百万円)年間事業件数 2425件 (2)大型文化事業経費約63. 7百万円/年間実施回数15回 (3)事前調査約10百万円(24件)、フォローアップ(約8百万円(4件)、評価等調査約19百万円(9件) (4)－				
平成25・26年度予算内訳	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	在外公館文化事業費		241						
	大型文化事業費		66						
	文化無償事務費		45						
	国際文化事業実施費		50						
	計		402						

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	我が国の文化外交を積極的に推進するとの観点から、優先度の高い事業を実施している。営利を追求する民間による活動だけでは、広範な相手国に対し外交基盤を築くために必要な事業の実施は困難。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	各事業において、可能な限り競争入札あるいは随意契約の場合は見積もり合わせを実施する等により、支出額の削減、支出先の選定に努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	実施国のニーズ及び我が国の外交ニーズを的確に組み合わせしており実効性が高い。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	①在外公館文化事業:引き続き、現地ニーズに合ったより政策的な案件形成及び更なる効率的かつ効果的な案件を企画・立案する。その際、震災後の日本ブランドの発信強化に資すべく、日本の食の魅力や地方色豊かな我が国の魅力を伝える事業や日本文化の入り口としての日本語普及に資する事業等を重視する。 在外公館に対し事業実施後すみやかな報告を義務づけ、事業目的の達成度合いを自己評価させるとともに、特に第三者評価を得るためのアンケート調査、メディアによる批評、関係者からの事業効果の聴取等を奨励している。 ②国際文化事業実施費:事業ごとに年度当初に計画を策定し、内容を精査している。特に委託案件については、実施前に契約書を締結し、事後には必ず報告書または成果物を提出させている。また備品購入等については、事前に見積もり合わせを行う等の措置をとっている。右プロセスを通じて、支出先、使途、水準等は十分に把握している。文化啓発用品購入については一般競争入札を実施し、また該当案件を細分化することで、より多くの業者が参加出来る体制を検討。 ③大型文化事業費:周年事業の計画が2～3年前に行われるのに対し、本事業を実施するにあたり、当該国における対日関心を高められるか、効果的にアピール出来る文化事業内容かを十分に検討する必要がある。予算が年度直前にならないと確保出来ない点による計画策定の難しさを乗り越えるための工夫が必要。 ④文化無償事務費:文化無償個別案件の実施にあたっては、開発協力の理念や重点分野等を踏まえ精査して実施すべく、調査、フォローアップ等について十分に精査して実施するとともに、一般競争入札導入により経費削減に努めている。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
平成22年行政事業レビュー 公開プロセス 案件番号17(在外公館文化事業費): 一部改善 ●少ない予算の中で在外文化事業を効率的に実施する上で必要な項目に予算を集中すると共に、外交ニーズ、現地ニーズにあわせた予算の効果的配分に努めた。						
平成23年提言型政策仕分け:外交:外交戦略における在外公館の役割:一部改善 ●国際交流基金との連帯、同基金へのアウトソーシングについては、引き続き基金海外拠点所在地を中心に同拠点と在外公館との間で緊密に連携の上、役割分担、事業調整を行い、より効果的・効率的事業の実施に努める。 ●現地の大規模文化事業の参画等にあたっては、引き続き在外公館が司令塔の役割を果たし、民間の活力も取り入れた効果的・効率的な事業の実施に努める。						
平成22年行政事業レビュー 公開プロセス 案件番号18(文化無償事務費): 廃止も含めた抜本的改善 ●ODA全体の見直しの中で、今後の文化無償スキームのあり方につき、廃止も含めた抜本的な見直しをする。 ●調査、修繕費等にかかる費用を日本が負担する必要性をゼロベースで見直し、事務費にかかる予算の適正な水準につき引き続き検討する。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	233,237,241,242	平成23年	224,229,232,237	平成24年	196

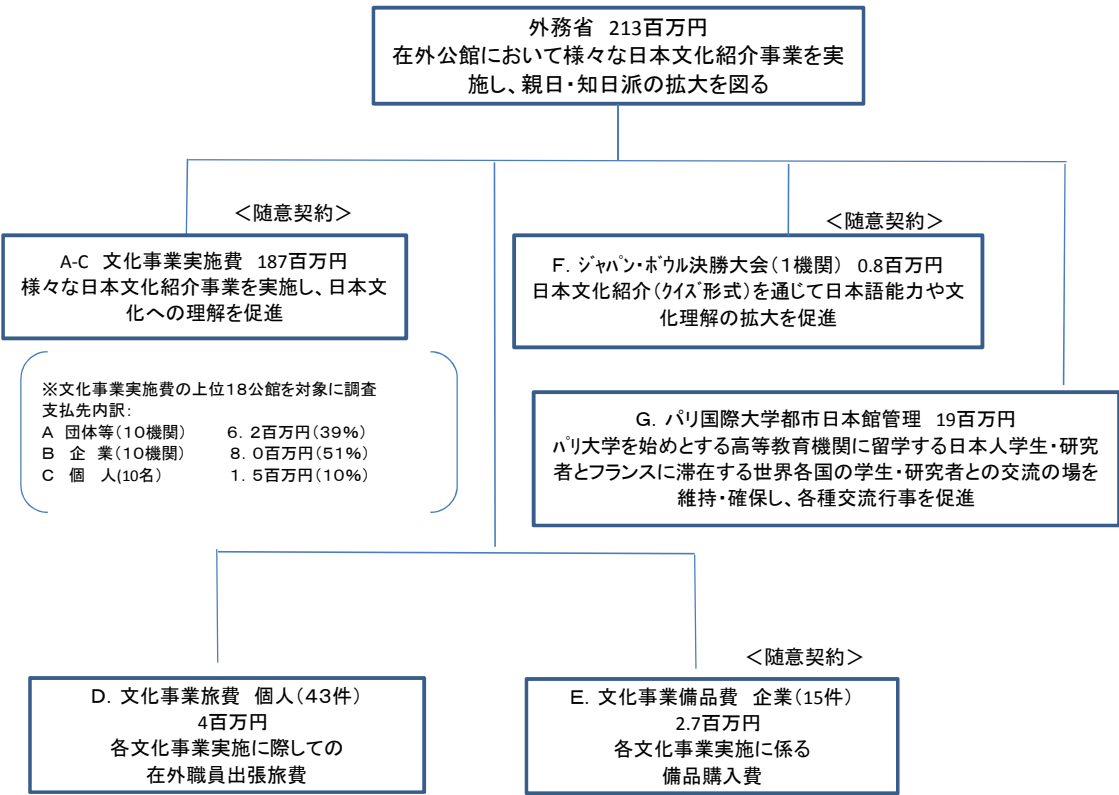
(別紙)

個別事業名	在外公館文化事業費			担当部局庁	外務報道官・広報文化組織		作成責任者
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	文化交流・海外広報課		島田文裕
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅲ-1-4 国際文化交流の促進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条並びに外務組織令第3条及び第26条			関係する計画、通知等	—		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 ■補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—		
		計	279	259	231	241	
	執行額	235	222	213			
	執行率(%)	84.4	85.8	92.2			
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	在外職員等旅費	5					
	在外公館文化事業(一般)	60					
	在外公館文化事業(特別)	113					
	在外公館文化事業(基金)	40					
	在外公館文化事業(その他)	1					
	在外公館文化事業(備品費)	3					
	パリ大学都市協同管理謝金	20					
計	241						

個別事業名： 在外公館文化事業費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名: 在外公館文化事業費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A. 笑う猫			E.AVCOM		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	公演委託費等	日ASEAN友好協力40周年キックオフ公演 「ジバング」委託終費(ラオス)	2.8	備品購入費	在外公館文化事業(備品費)(英国)	1.2
	計		2.8	計		1.2
	B. JTB上海プロモーション			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	展示設営費	桜祭り in 上海 2013	1.7			
	計		1.7	計		
	C. 個人A			G.パリ国際大学都市日本館		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
				管理費	パリ日本館管理費	19
	計			計		19
	D.個人			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計			計		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計			計		

個別事業名： 在外公館文化事業費

支出先上位10者リスト

A. 団体等

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	笑う猫	日ASEAN友好協力40周年キックオフ公演「ジパング」公演委託費等(ラオス)	2.8	随意契約	—
2	テヘラン大学	パラレル・ニッポン展会場借料等(イラン)	0.4	随意契約	—
3	ペルー日系人協会	第40回日本文化週間会場借料等	0.4	随意契約	—
4	ALEPS	ミニジャパンフェスティバル in クラン事業委託費(マレーシア)	0.4	随意契約	—
5	露日協会クラスノヤルスク支部	クラスノヤルスク日本映画祭会場借料等(ロシア)	0.4	随意契約	—
6	露日協会アストラハン支部	アストラハン日本映画祭会場借料等(ロシア)	0.4	随意契約	—
7	露日協会ニジニ・ノヴゴロド支部	ニジニ・ノヴゴロド日本映画祭会場借料等(ロシア)	0.4	随意契約	—
8	露日協会タンボフ支部	タンボフ日本映画祭会場借料等(ロシア)	0.4	随意契約	—
9	映画協会	日本映画上映会場借料(キューバ)	0.4	随意契約	—
10	本の家	第25回テヘラン国際図書展ブース借料(イラン)	0.3	随意契約	—

B. 企業

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JTB上海プロモーション	桜祭り in 上海 2013展示設営費	1.7	随意契約	—
2	花園飯店	桜祭り in 上海 2013会場借料	1.5	随意契約	—
3	Majde Tarabar Co.,ltd	パラレル・ニッポン展輸送費(イラン)	1.1	随意契約	—
4	DHL	現代日本の工芸展輸送費(キューバ)	0.8	随意契約	—
5	コンツェルトハウス	東日本大震災復興支援への謝意コンサート会場借料(オーストリア)	0.6	随意契約	—
6	BOD-コンブバンカ日本文化センター	第22回カラカス日本文化週間会場借料(ベネズエラ)	0.6	随意契約	—
7	Mingalar Company Limited	日本映画上映会場借料(ミャンマー)	0.5	随意契約	—
8	パピリオン	ジャパンフェスタ事業委託費(マレーシア)	0.4	随意契約	—
9	上海世紀華創文化形象管理有限公司	桜祭り in 上海 2013展示品製作費	0.4	随意契約	—
10	Denbighshire	日本のスタイル:持続可能なデザイン・ギャラリーー1展示デザインディスプレイ費(英国)	0.4	随意契約	—

C. 個人

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日ASEAN友好協力40周年及び日インドネシア外交関係樹立55周年記念 日本舞踊ジャカルタ公演公演謝礼等(インドネシア)	0.3	随意契約	—
2	個人B	日本人指揮者によるミャンマー国立オーケストラ第2回公演謝礼(ミャン マー)	0.2	随意契約	—
3	個人C	日ASEAN友好協力40周年キックオフ公演「ジバング」音響機材借上費(ラ オス)	0.2	随意契約	—
4	個人D	日カンボジア・フレンドシップ・コンサート及び巡回ミニコンサート事務補助謝 礼	0.1	随意契約	—
5	個人E	盆栽文化の紹介謝礼等(ラトビア)	0.1	随意契約	—
6	個人F	茶道紹介デモンストレーション講師謝礼(カンボジア)	0.1	随意契約	—
7	個人G	すしレクチャーデモンストレーション通訳謝金(リトアニア)	0.1	随意契約	—
8	個人H	フルートコンサート及びマスターコース謝礼(リトアニア)	0.1	随意契約	—
9	個人I	小正月(文化紹介事業)事業委託謝金(モントリオール)	0.1	随意契約	—
10	個人J	日本映画上映映写機借り上げ費等(ペルー)	0.1	随意契約	—

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中国大 (本官3、現地職員1)	任国内出張(兼轄国含む)	0.3	随意契約	—
2	米国大 (本官1)	用務帰国	0.2	随意契約	—
3	インド大 (本官1、現地職員1)	任国内出張(兼轄国含む)	0.2	随意契約	—
4	中国大 (本官3)	任国内出張(兼轄国含む)	0.2	随意契約	—
5	メルボルン総 (本官2)	任国内出張(兼轄国含む)	0.2	随意契約	—
6	韓国大 (本官1、現地職員5)	任国内出張(兼轄国含む)	0.1	随意契約	—
7	トリニダード・トバコ大 (本官1、現地職員1)	任国内出張(兼轄国含む)	0.1	随意契約	—
8	ムンバイ総 (本官1、現地職員1)	任国内出張(兼轄国含む)	0.1	随意契約	—
9	サンフランシスコ総 (本官2)	任国内出張(兼轄国含む)	0.1	随意契約	—
10	カンボジア大 (本官2)	任国内出張(兼轄国含む)	0.1	随意契約	—

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	AUCOM	在外公館文化事業(備品費)(英国)	1.2	随意契約	—
2	KOHアンドTRADING	在外公館文化事業(備品費)(チリ)	0.3	随意契約	—
3	(株)イワナシ	在外公館文化事業(備品費)(マレーシア)	0.3	随意契約	—
4	(有)原田茶具	在外公館文化事業(備品費)(リトアニア)	0.1	随意契約	—
5	MARRIL ARTES	在外公館文化事業(備品費)(デンバー)	0.1	随意契約	—
6	EMACRILICO	在外公館文化事業(日本文化祭)(レシフェ)	0.1	随意契約	—
7	EURO-CIUT-SERVICES 社	在外公館文化事業(備品費)(マルセイユ)	0.1	随意契約	—
8	Cosmopolitan Trading Concern Pvt. Ltd.	在外公館文化事業(備品費)(ネパール)	0.07	随意契約	—
9	オルビダ社	在外公館文化事業(備品費)(ユジノサハリンスク)	0.07	随意契約	—
10	CAMERA CENTRE	在外公館文化事業(備品費)(アイルランド)	0.07	随意契約	—

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ワシントン日米協会	在外公館文化事業(ジャパン・ボウル大会)委託謝金	0.8	随意契約	—
2					
3					

G

	支 出 先				
1	バリ国際大学日本館	バリ国際大学都市日本館管理委託謝金	19	—	—
2					
3					

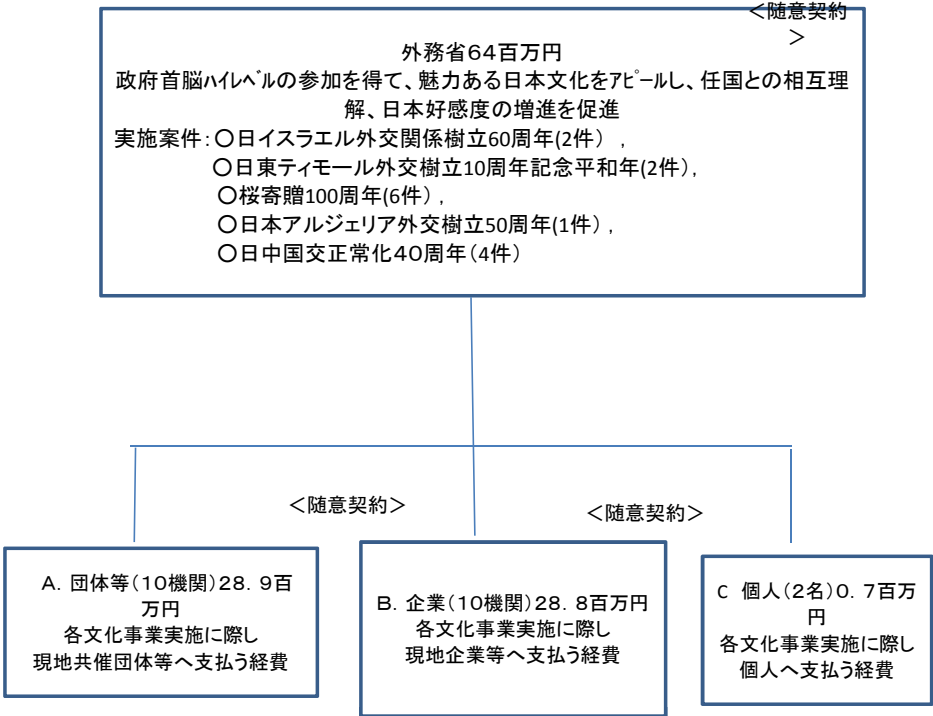
(別紙)

個別事業名	大型文化事業費			担当部局庁	外務報道官・広報文化組織		作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	—			担当課室	文化交流・海外広報課		島田文裕
会計区分	一般会計			政策・施策名	Ⅲ-1-4 国際文化交流の促進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条並びに外務組織令第3条及び第26条			関係する計画、通知等	—		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	30	72	68	66	
		補正予算	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—		
		計	30	72	68		
	執行額		26	77	64		
	執行率(%)		87	107	94.3		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	啓発宣伝事業謝金		1				
	文化活動啓発費(周年事業)		65				
計		66					

個別事業名： 大型文化事業実施費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



* 各事業支出のうち、支出額上位3位について調査

個別事業名:

大型文化事業実施費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A. NPO法人 からくりロボット			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	事業委託費	文楽アルジェリア公演公演事業委託費	12.0			
	計		12	計		0
	B. TABAC			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	事業委託費	日イスラエル外交関係樹立60周年記念 事業「TOKYO CLUB NIGHT」	14.4			
	計		14	計		0
	C. 個人A			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：大型文化事業実施費

支出先上位10者リスト

A. 団体等

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人 からくりロボット	文楽アルジェリア公演事業委託費	12.0	—	—
2	OTO SOUND	日東ティモール外交関係樹立10周年「和太鼓東ティモール公演」事業委託費	5.9	—	—
3	世界エーサー大会実行委員会	日米桜寄贈100周年「風之舞派遣」事業委託費(米国)	5.2	—	—
4	FUKUSHIMA SAKURA PROJECT	日米桜寄贈100周年「福島物産展」事業委託費(米国)	2.3	—	—
5	イスラエル・フェスティバル事務局	日本イスラエル外交関係樹立60周年:和太鼓「倭」公演事業委託費	1.4	—	—
6	チェルシー・ミュージック・フェスティバル事務局	日米桜寄贈100周年事業「チェルシー・ミュージック・フェスティバル」事業委託費(ニューヨーク)	0.8	—	—
7	博多人形商工業共同組合	日米桜寄贈100周年記念事業「博多人形実演ワークショップ」	0.8	—	—
8	特定非営利活動法人オアシス	日米桜寄贈100周年事業「日本伝統奇術・日本独楽公演・ワークショップ」事業委託費	0.7	—	—
9	Z EXPRESS	文楽アルジェリア公演車両借上費	0.2	—	—
10	イブンゼイドゥーン劇場	文楽アルジェリア公演会場借料	0.2	—	—

B. 企業

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	TABAC	日・イスラエル外交関係樹立60周年記念事業「TOKYO CLUB NIGHT」事業委託費	14	—	—
2	環音	日東ティモール外交関係樹立10周年:音楽・日本文化紹介公演事業委託費	6.0	—	—
3	JTB上海プロモーション	桜祭り in 上海 2013 ステージ設営費	2.2	—	—
4	電通テック北京広告有限公司	スーパー夏祭り in 北京 2012 盆踊り事業委託費	1.9	—	—
5	イエディオット・アハロノット紙	日イスラエル外交関係樹立60周年記念事業広報費	1.0	—	—
6	光明阿科特会展有限公司	キモノスタイリスト富田 伸明氏 SHOW EXHIVITION会場設備費等(大連)	0.9	—	—
7	瀋陽華禹文化メディア有限会社	日中国交正常化40周年事業「TOKYO COSPLAY & KAWAII FASHION COLLECTION」舞台設営費等(瀋陽)	0.9	—	—
8	Mingiang Travel	日東ティモール外交関係樹立10周年「和太鼓東ティモール公演」宿泊費	0.6	—	—
9	アイエシィ・トラベル	日米桜寄贈100周年博多人形実演ワークショップ航空券代(アトランタ)	0.4	—	—
10	TABAC	日イスラエル外交関係樹立60周年記念事業「TOKYO CLUB NIGHT」広報費	0.3	—	—

B. 個人

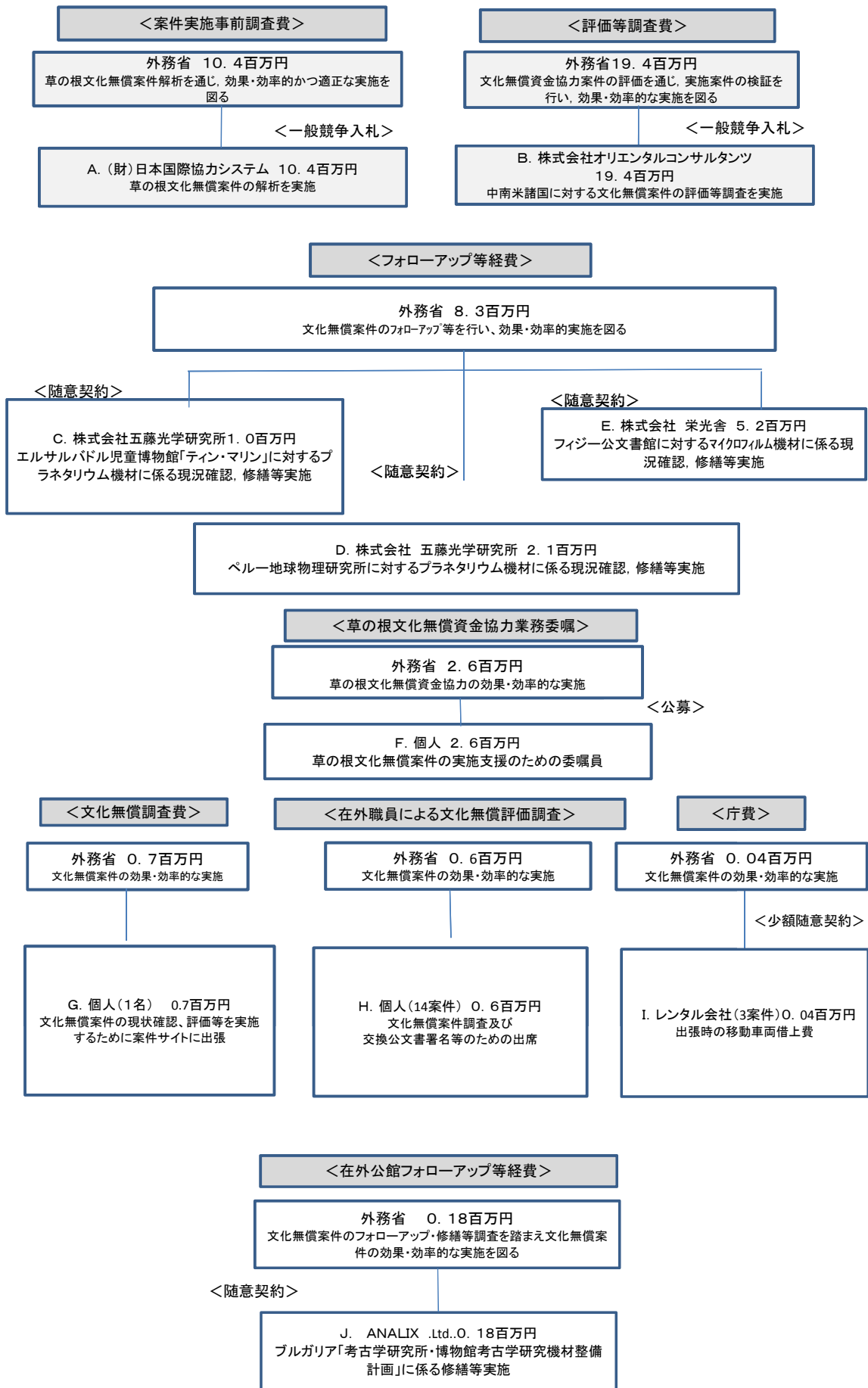
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日米桜寄贈100周年「和音和技ーけん玉と津軽三味線の公演」公演委託費(ホノルル)	0.4	—	—
2	個人B	文楽アルジェリア公演舞台道具製作費	0.2	—	—
3					
4					
5					
6					

(別紙)

個別事業名		文化無償事務費		担当部局庁	外務報道官・広報文化組織		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度				担当課室	文化交流・海外広報課		課長 島田 丈裕	
会計区分		一般会計		施策名	Ⅲ－１－５ 文化の分野における国際協力の実施			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条並びに外務組織令第3条及び第26条		関係する計画、通知等				
実施方法		■直接実施 ■委託・請負						
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	122	77	71	45	
			補正予算	—	—	—	—	
			繰越し等	—	—	—	—	
			計	122	77	71	45	
		執行額		24	39	42		
		執行率(%)		20.0	50.6	59.8		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求				
	案件実施事前調査費		29					
	評価等調査費		0					
	フォローアップ等経費		9					
	業務委嘱謝金		3					
	その他		3					
計		45						

個別事業名： 文化無償事務費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 文化無償事務費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.(財)日本国際協力システム			E.株式会社栄光舎		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	人件費	9.9	部品費	マイクロフィルム機材部品	2.6
	その他	消費税	0.5	人件費	技術者派遣費	2.2
				航空賃	航空賃	0.4
	計		10.4	計		5.2
	B.株式会社オリエンタルコンサルタンツ			F.個人(1名)		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	人件費	5.2	人件費	個人 A	2.6
	現地調査費	航空賃, ローカルコンサルタント雇い上げ等	5.6			
	その他	間接費, 消費税, 報告書作成費	8.6			
	計		19.4	計		2.6
	C.株式会社五藤光学研究所					
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	保守点検作業	0.5			
	現地出張費	航空賃, 宿泊費, 通訳雇い上げ等	0.4			
	その他	部品, 諸経費, 消費税	0.1			
	計		1.0	計		
	D.株式会社五藤光学研究所					
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	保守点検作業	0.8			
	部品費	プラネタリウム機材部品	0.6			
	現地出張費	航空賃, 宿泊費, 現地移動費	0.4			
	その他	諸経費, 消費税	0.3			
	計		2.1	計		

個別事業名： 文化無償事務費
支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本国際協カシステム	草の根文化無償案件の解析を実施	10.4	1	70%

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	中南米諸国に対する文化無償案件の評価等調査を実施	19.4	3	74%

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社五藤光学研究所	エルサルバドル児童博物館「ティン・マリン」に対するプラネタリウム機材に係る現況確認, 修繕等実施	1	随意契約	—

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社五藤光学研究所	ペルー地球物理研究所に対するプラネタリウム機材に係る現況確認, 修繕等実施	2.1	随意契約	—

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社栄光舎	フィジー公文書館に対するマイクロフィルム機材に係る現況確認, 修繕等実施	5.2	随意契約	—

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人 A	草の根文化無償案件の実施支援のための委嘱員	2.6	—	—

G

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
2	個人 B	海外出張旅費	0.7	—	—

H

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人 A	任国内出張	0.1	—	—
2	個人 B	任国内出張	0.08	—	—
3	個人 C	任国内出張	0.07	—	—
4	個人 D	任国内出張	0.07	—	—
5	個人 E	任国内出張	0.05	—	—
6	個人 F	任国内出張	0.03	—	—
7	個人 G	任国内出張	0.03	—	—
8	個人 H	任国内出張	0.03	—	—
9	個人 I	任国内出張	0.03	—	—
10	個人 J	任国内出張	0.02	—	—

I

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Travco Travel S.A.E.	エジプト(文化無償案件フォローアップに係る車輛借り上げ)	0.02	随意契約	—
2	SRV.Car Rental Service	ラオス(草の根文化無償案件フォローアップに係る車輛借り上げ)	0.01		—
3	Tourismo Aventura	グアテマラ(文化無償案件フォローアップに係る車輛借り上げ)	0.01		—

J

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ANALIX .Ltd..	ブルガリア「考古学研究所・博物館考古学研究機材整備計画」に係る修繕等実施(在ブルガリア大)	0.18	随意契約	—

(別紙)

個別事業名		国際文化事業実施費		担当部局庁	外務報道官・広報文化組織		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		—		担当課室	文化交流・海外広報課		島田文裕	
会計区分		一般会計		政策・施策名	Ⅲ－１－４ 国際文化交流の促進 Ⅲ－１－５ 文化の分野における国際協力の実施			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第4条並びに外務組織令第3条及び第26条		関係する計画、通知等	—			
実施方法		☒ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	58	54	51	50	
			補正予算	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—		
			計	58	54	51		
		執行額		47	44	43		
		執行率 (%)		82.4	81.5	84.8		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	外務本省共通費 (職員旅費)		0.7					
	外務本省共通費 (庁費)		11					
	国際文化交流の促進 (諸謝金)		6					
	国際文化交流の促進 (職員旅費)		12					
	国際文化交流の促進 (委員等旅費)		0.1					
	国際文化交流の促進 (文化人等派遣旅費)		2					
	国際文化交流の促進 (庁費)		4					
	国際文化交流の促進 (啓発宣伝費)		13					
	文化の分野における国際 協力(庁費)		0.3					
文化の分野における国際協 力(啓発宣伝費)		0.9						
計		50						

個別事業名： 国際文化事業実施費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

<文化関係資料経費>

外務省 0.2百万円
国際文化交流の促進を図る

<随意契約>

A. 一般社団法人アクラス日本語教育教育
0.2百万円
JETプログラム日本語試験作成の外部委嘱

<国際文化交流促進に関する会議出席者謝礼>

外務省 0.1百万円
国際文化交流の促進を図る

B. 個人 0.1百万円(1案件)
日本語普及推進有識者懇談会委員
謝金

<国際漫画賞業務委託謝金>

外務省 5百万円
国際文化交流の促進を図る

<企画競争>

C. 広告社(株)5百万円
第5回国際漫画賞実施にかかる業務委託

<国際文化交流促進に必要な旅費>

外務省 9百万円
国際文化交流の促進を図る

D. 個人 9百万円(14案件)
在外公館文化事業党の協議等出張

<文化交流意見交換>

外務省 0.9百万円
国際文化交流の促進を図る

E. 個人 0.9百万円(1案件)
欧州出張

<情報啓発及び国際文化事業関係経費>

外務省 0.05百万円
国際文化交流の促進を図る

F. 個人 0.05百万円(1案件)
国内出張

<消耗品購入>

外務省 0.02百万円
国際文化交流の促進を図る

<随意契約>

G. 企業 0.02百万円(1案件)
バッテリー購入

<備品費>

外務省 13百万円
国際文化交流の促進を図る

<一般競争入札>

J. (株)イワナシ 13百万円
文化啓発用品購入

<会議費>

外務省 1.3百万円
国際文化交流の促進を図る

<随意契約>

H. レストラン 1.1百万円(29案件)
日本語スピーチコンテストレセプション等

<雑役雑費>

外務省 0.2百万円
国際文化交流の促進を図る

<随意契約>

I. 企業 0.2百万円(2案件)
雛人形修理等

<賃金>

外務省 5.5百万円
国際文化交流の促進を図る

<公募>

K. 個人 5.5百万円(3案件)
文化協力推進に係る事務補助

<一般行政経費:国内出張>

外務省 0.32百万円
国際文化交流の促進を図る

個人 0.2百万円(5案件)
文化交流・会議等出席

個人 0.05百万円(2案件)
国際文化交流実情調査

個人 0.07百万円
外国人日本語弁論大会

個別事業名： 国際文化事業実施費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	C. 廣告社			D. 個人A		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	第5回国際漫画賞実施業務の委託	5	旅費	海外出張旅費	2.2
	計		5	計		2.20
	J.(株)イワナシ			K. 個人A, B, C		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入費	文化啓発品(8品目)	13.5	人件費	期間業務職員賃金(3案件)	5.5
	計		13.5	計		5.5
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計			計		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計			計		

個別事業名： 国際文化事業実施費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	札率
1	一般社団法人 アクラス日本語教育研究	JFTプログラム日本語試験作成の外部	0.2	随意契約	—

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	日本語普及促進有識者懇談会へ出席する委員等謝金	0.1	随意契約	—

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	廣告社(株)	第5回国際漫画賞実施に関わる業務委託	5	2	40

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	海外出張旅費	2.2	—	—
2	個人B	海外出張旅費	0.9	—	—
3	個人C	日ASEAN友好協力40周年キックオフ公演「ジパング」	2.8	—	—
4	テヘラン大学	パラレル・ニッポン	0.4	—	—
5	ペルー日系人協会	第40回日本文化週間	0.4	—	—
6	ALEPS	ミニジャパンフェスティバル in クラン	0.4	—	—
7	露日協会クラスノヤルスク	クラスノヤルスク日本映画祭	0.4	—	—
8	露日協会アストラハン支部	アストラハン日本映画祭	0.4	—	—
9	露日協会ニジニ・ノヴゴロド	ニジニ・ノヴゴロド日本映画祭	0.4	—	—
10	露日協会タンボフ	海外出張旅費	0.3	—	—

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	海外出張旅費	0.9	—	—

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	海外出張旅費	0.05	—	—

G

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)イワナシ	在外執務消耗品(バッテリー購入)	0.02	随意契約	—

H

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ホテルモントレ半蔵門	2012年日本語サミット	0.45	随意契約	—
2	(株)G・Nサービス	各国大使館日本語スピーチコンテスト2012に際する意見交換に要する経費支出	0.24	随意契約	—
3	(株)フェイスンスファクトリー	広報文化外交の制度のあり方に関する有識者の夕食会	0.1	随意契約	—
4	グランドプリンスホテル京都	世界遺産条約採択40周年記念 済州会合 会食	0.07	随意契約	—
5	(株)放送サービスセンター	国際交流基金と国際観光振興 機構統合等に向けた会議	0.07	随意契約	—
6	(株)食文化総研	日本語有識者懇談会にかかる委員との意見交換	0.06	随意契約	—
7	(株)春秋	米国人アジア研究専門家招聘事業にかかる夕食会	0.05	随意契約	—
8	輝映	フジテレビ報道関係者との意見交換 に要する経費の支出について	0.03	随意契約	—
9	(株)ジー・テイスト	日本アムウェイ合同会社関係者との意見交換会にかかる経費の支出について	0.03	随意契約	—
10	(株)ジー・テイスト	在京メディアコンサルタント関係者との意見交換にかかる経費	0.02	随意契約	—

I

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)イワナシ	金屏風修理(在ハンプルグ総)	0.2	随意契約	—
2	(株)吉徳商事	ひな人形修理	0.02	随意契約	—

J

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)イワナシ	平成24年度文化啓発用品関連	13	3	23

K

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	期間業務職員賃金	1.8	随意契約	—
1	個人B	期間業務職員賃金	1.8	随意契約	—
1	個人C	期間業務職員賃金	1.8	随意契約	—